

自主運行バス「磐田線」の運賃改定について

1 概要と目的

袋井市・磐田市・森町の2市1町で運行している「磐田線」について、近年の人件費や燃料代、修繕費等の維持コスト、車両価格の高騰などを踏まえ、路線維持に向けた収支改善のため、運賃改定（値上げ）を予定しています。

2 運賃改定の内容

(1) 普通運賃の改定

運賃表は3ページのとおりです。

(2) 頭打ち運賃の改定

収支改善に向け、頭打ち運賃を、現在の730円から1,000円に引き上げます。

(3) 改定日

令和8年4月1日

※ ただし、国による認可の時期によっては、5月1日以降の改定となる可能性があります。

3 収支の状況（参考）

令和5年度以降、運転士確保のための処遇改善や、燃料価格の高騰などにより、経常費用が大きく増加しており、収支率は低下しています。

年度	経常費用	経常収入	収支率	市町負担額	本市負担額	利用者数
R1	14,295千円	8,410千円	59%	5,885千円	1,429千円	24,334人
R2	15,580千円	7,692千円	49%	7,888千円	1,916千円	31,427人
R3	16,085千円	7,850千円	49%	8,235千円	1,995千円	31,082人
R4	16,770千円	9,416千円	56%	7,354千円	1,784千円	36,975人
R5	19,377千円	9,021千円	47%	10,356千円	2,517千円	35,738人
R6	23,263千円	10,461千円	45%	12,802千円	3,111千円	36,486人
R7(見込)	27,101千円	10,450千円	39%	16,651千円	3,091千円	—

※ 「市町負担額」は、2市1町の合計額

4 スケジュール

日程	内容
2月3日 ～2月6日	袋井市地域公共交通会議委員への意見募集 ※ 袋井市、磐田市、森町の各々の方法で、意見交換・意見募集等を実施し、提出された意見を共有する。
1月27日 ～2月5日	市ホームページにおける意見聴取の実施 ※ 袋井市、磐田市、森町の各市町で実施し、提出された意見を共有する。
2月9日	令和7年度第5回袋井市地域公共交通会議における意見交換
2月9日	袋井市運賃設定協議会における協議 ※ 袋井市、磐田市、森町で各々協議を実施する。
2月中	国への認可申請（秋葉バスサービス株式会社から）
3月	運賃改定の周知（市ホームページ、沿線高校への説明等を予定） ※ 袋井市、磐田市、森町の各市町で実施する。
4月1日～ (予定)	運賃改定

道路運送法第 9 条第 5 項に基づき提出された意見

1 募集期間

令和 8 年 1 月 27 日から令和 8 年 2 月 5 日まで

2 告知方法

袋井市・磐田市・森町の各ホームページ、磐田線主要バス停へ掲示

3 提出方法

直接持参、郵送、FAX、電子メールのいずれかの方法で提出

4 意見提出（市内）

3 人、6 件

意見 番号	ご意見の概要
1	運賃改定による収益増加により路線維持ができるという試算結果を示した方が、利用者の同意を得やすいと思う。
2	今後、定期券運賃の改定や定期的な運賃改定を提案する。
3	学生の利用を踏まえ、柔軟に運行ダイヤを見直すことにより、利用者の利便性向上を希望する。
4	磐田線の存続と運行計画は、沿線高校の存続と直結するため、教育委員会との情報交換を検討してほしい。
5	値上げに伴う負担はあるが、路線廃止は避けなければならないため、運賃改定による路線存続を望む。
6	経済的弱者には、値上がり分を補填できるような福祉施策があるとありがたい。

5 結果

今回の運賃改定（値上げ）に関して、反対意見はありません。

なお、いただいたご意見につきましては、今後、袋井市・磐田市・森町で、対応を調整してまいります。